

ライスアイランド

# R I weekly レポート

～ シリアル・ルネッサンス～

<http://www.riceisland.co.jp>

## 「スーパー・ナチュラル・マーケット ALUNATURA (アルナトゥーラ)」

今回はドイツのエコスーパー、ALUNATURA をご紹介します。10/17 に店舗を視察しました。  
 ALUNATURA は 1984 年ドイツのマンハイムに第一号店をオープンして以来、今では 12 店舗のチェーン店となったスーパーマーケットです。ALUNATURA といえば、オーガニック認定、あるいは自社基準をクリアした食品や商品だけを取り揃えていながら、普通のスーパーと同様の品揃え、品質に見合った買いやすい価格で買い物ができる店として定評があります。

ALUNATURA では、食品・日用品・衣料品と 6000 点もの取扱があります。中でも一番大きな売り場を占めている食料品には、すべてに Bioland, Naturland, BCS といったオーガニック認定機関の認定マークが表示されています。これは日本の有機 JAS マークと同様、過去 3 年間化学肥料や農薬を使用しない土壌で、有機栽培され

たことを第 3 機関によって保証されたマークです。日本はといえば、一部のスーパーで有機コーナーが設けられつつあるものの、店内の食品全部がオーガニックというのはあまり見受けられません。

ドイツがオーガニック食品などの良質な食品を提供できるのは、もともとドイツには自然農法という伝統があり、現在でも常に環境を配慮した農法を研究機関と共同して追求しているという背景があります。また、安全で安心を求める消費者が主導となって有機農業運動を行うなど民間主導型の取り組みがあります。このように高い農業技術と、消費をささえる受け皿、それを国がフォローすることによって成り立っています。

ALUNATURA では、健康な食生活を支えるための、あるべき商品が品揃えされているといえます。野菜は鮮度もよいものが、量り売りで 1 個からでも購入できます。また穀物コーナーは棚一本分を占めており、小麦・ライ麦・雑穀とあらゆる穀物があります。脇には製粉機もあり、その場で挽いて新鮮で、自分の使いやすいように加工することができます。またオリジナルの料理本を出したりと食品の上手な食べ方の提案などにも力を入れています。その一方で日本の味噌や生姜、大豆の粗挽き粉で作るハンバーグミックスなど、環境や健康を配慮する消費者に人気のある商品なども揃っており、普通のスーパー以上の品揃えがあります。

これだけの豊富な品揃えがあれば、消費者はただ必要なものを買うだけでなく、いろいろある中から見比べて好きなものを選ぶことができます。オーガニック商品を楽しみながら買える、しかも P B 商品が多く値段もそこそこというのが ALUNATURA の人気のヒミツです。

### 15 年産米穀事情

→ 11/26 の入札を受け、米穀データバンク発行の米穀市況速報には各関係者の声を紹介されていました速報からの要訳です。

～～ 今後ブレンド米のシェアの拡大が助長されるのでは ～～

上場銘柄の約 7 割が平成 5 年米の**パニック時**を上回る**過去最高**の値段を付けた第 7 回入札は、大方の関係者の予想を裏切る格好で高値に向いてしまった。

【業界筋の声】

産地サイド...「これでますます売れなくなるだろう。消費減がどこまでいってしまうのか。それが本当に怖い」「未だ農家や集荷業者はかなり持っている」

「集荷が思うように積み上がらず、『ほかには内緒でうちに玉(米)を回してくれ』と卸が言ってくるがとても対応できない。相対玉はもう終わりで入札以外には...」

首都圏卸...「現在の雰囲気では 12 月も上がるだろう」 パール卸...「集荷減が大幅で、下げ場面が期待できない」

産地卸...「事前年間の引き取りは先でいいと言ってくる経済連もあるので、とりあえずオーダーは入れている。加えて産地業者や農家が持っているものをいろいろなルートを使って買いに入る」 等の声があり、米市場の相場元年になりそうです。

来週の R.I レポートは、「(素食生活)こんなに売れた！」です。12/8 のお届けです。